

「あやべ特別市民」会員を募集

令和6年度

綾部市出身者やゆかりのある人などに本市を応援していただく「あやべ特別市民制度」。会員には、特産品の詰め合わせなど「ふるさとの味」とともに、会報やメールマガジンで市の情報を届けています。本年度の会員は1564人（1月31日現在）。入会は、市外だけでなく、市内の人も大歓迎です。ぜひ会員になって綾部を応援してください。



本年度第2回ふるさと産品。特産品は複数のセットから好きなものを選べます

新型コロナウイルス

無料接種は3月末で終了

国の全額公費（自己負担なし）による新型コロナウイルスワクチン接種は3月31日で終了します。接種を希望する人は、早めに予約してください。（記事ID4262）

本市の無料接種は3月29日まで

新型コロナウイルスは現在、予防接種法上の「特例臨時接種」で、全世界が無料で受けることができます。4月以降は、65歳以上の高齢者と、一定の障害がある60〜64歳の人を対象とした「定期接種」に位置付けられ、一部自己負担が

発生。そのほかの人は「任意接種」となり、原則全額自己負担です。本市での無料接種期間は3月29日まで。予約は接種日の10日前に締め切ります。接種を希望する人は接種券を準備して、速やかに予約してください。

まもなく終了

新型コロナウイルス無料接種

- 対象者** ①初回接種が未完了の生後6カ月以上の人  
②初回接種を完了し、追加接種を9月20日以降受けていない生後6カ月以上の人

**接種方法** 市内医療機関で行う個別接種

＜予約・問い合わせ＞  
市新型コロナウイルス接種コールセンター  
☎(42)0020 📠(42)5488  
平日午前8時45分～午後5時15分



令和5年度と6年度のワクチン接種の比較

	令和5年度 (秋開始接種)	令和6年度
対象者	生後6カ月以上の人	65歳以上の人、60〜64歳で一定の障害がある人
接種期間と回数	令和5年9月20日～令和6年3月31日に1回	秋冬の時期に1回
費用	無料	自己負担あり（金額は未定）
使用ワクチン	XBB.1.5（ファイザー社、モデルナ社、第一三共社）	未定（ウイルスの流行状況などを踏まえ決定）

「会員の声」

古里に貢献できれば

綾部市の産業振興の一助にと、特別市民に入会して10年以上になります。届いたふるさと産品は、お中元やお歳暮として、親戚や日頃からお世話になっている人へ贈っています。なかには「あやべ温泉の入浴券を使ったよ」と連絡してくれた人もいて、うれしく思いました。綾部のことを知ってもらい、古里への貢献につながればと思います。



森本 正信さん  
(西町一丁目)

年会費 1万円

※市役所や郵便局、金融機関での払い込みのほか、クレジット決済も可能です。

会員期間 4月1日～令和7年3月31日

※期間途中からの入会も可能。入会時期にかかわらず、すべての特典を送ります。

特典1 綾部の特産品を年3回送付

特典2 市内飲食店の割引券、市内施設の利用券を送付、「あやべ温泉入浴無料」携帯クーポン配信

特典3 会報（ニュースレター）、市広報あやべねっと、メールマガジンでふるさとの旬の情報をお届け

特典4 ふるさとカレンダーを送付

早期継続キャンペーン

3月31日までに新年度への更新手続きをされた現会員を対象に、早期継続キャンペーンを実施します。抽選で40人に「あやべの特産品」が当たります。早めにお申し込みください。

＜申し込み・問い合わせ＞

企画政策課 ☎(42)4214 📠(42)4406  
メール tokubetusimin@city.ayabe.lg.jp



心配事の起る確率

10年ほど前のベストセラーに「心配事の9割は起こらない」というタイトルの書物がある。著者は禅宗の坊さんだが、偶然にも同じ時期に米国の科学者が、心配事が30日後に現実になるのは5%程度という研究結果を発表している。ともに様々な悩みの正体は実は「妄想」であり、あれこれ悩んで心身の無駄遣いをするより、どうの1瞬を大切に生きていく方が得策だと論じているのである。

日本人はリスクに臆病な国民性と言われて久しい。欧米に比し失敗を恐れて起業する数は桁違いに少なく、最近では中国や東南アジア勢の後塵を拝している。海外留学を志向する若者は年々減少し、日本語が通じて安全な国内に閉じこもる「ガラパゴス症候群」がさらに加速しているという。大企業も

新規分野への投資を控え、内部留保は蓄積するばかり。政府は税制優遇制度でもって投資を奨励したり、創業支援に旗を振ったりしているが、これほど保守的な国民性を果たして動かすことができるだろうか。

米留学時代に、ある教授が生徒に10年後の自分の姿を問うた。起業して上場を目指していると答えたアメリカ人、大学で教鞭を執っていると語ったドイツ人、あるいは億万長者になつて南の島で豪遊しているという中国人など多士済々。その中で私はというと、派遣元の銀行でサラリーマンを続けているだろうと答え、驚かれたことを思い出す。一国一城の内で大成することを「よし」とする価値観がやはりあったのだと思う。年明け早々、能登半島地震が発生した。1割しか起らないという心配事が起きてしまったと捉えるならば、やはり「備えあれば憂い無し」が正しいのか。しかしながら先の僧侶は言う。その1割が起きたときでも、心配事で浮き足立った生き方をしても、今なすべきことをしっかりと実践している人の方が力強く対処できる。誠に至言である。

山崎善也（綾部市長）

## 「はい！」と元気な声が会場に響く

綾部公民館（岩崎裕生館長）は1月13日、西町三丁目のあやべ・日東精工アリーナ（市民センター）で綾部百人一首かるた会を開催。小学生から高齢者まで約60人が「はい！」という声とともに札を取り合い、会場は大いに盛り上がりました。綾部中学校2年生の澤田真拓さんは「綾部の百人一首は初めて。面白いので、いろんな人を知ってほしい」と話しました。



## 山崎市長が中学3年生に授業

卒業を控えた中学3年生を対象にした「市長のふるさと講座～はばたく君へのメッセージ～」が1月17日、鷹栖町の東綾中学校から始まりました。山崎市長が綾部市の歴史や特長を紹介したほか、イスラエルとパレスチナの紛争を取り上げ「日本では自分の未来予想図を自由に描ける。これは当たり前なことではない」と語り、生徒14人が聞き入りました。伊藤優花さんは「視野を広く持って将来のことを考えていきたい」と話しました。



## 世界各地の若者が綾部市で日本の文化を体験



日本を含む世界各地の若者が集い、船旅をしながら意見交換や文化交流などを行う内閣府の事業「世界青年の船」の参加者35人が2月2日、鍛冶屋町の里山交流研修センターを訪問。お茶の種類を当てる「茶香服」や節分の豆まきを体験し、日本の文化に親しみました。また、翌日は綾部市役所を訪れ、山崎市長と人口減少問題や地域振興についてディスカッションを行いました。



## ペットボトル水平リサイクルの協定を締結

市は1月10日、資源循環型社会の実現を目指し、コカ・コーラ ボトラーズジャパン、遠東石塚グリーンペットと、ペットボトルの水平リサイクルに関する協定を締結しました。市内で排出された使用済みペットボトルを新たなペットボトルとして再利用する「ボトルtoボトル」の共同事業を4月から開始します。山崎市長は「ゼロカーボンシティに向けた取り組みの一つ。市民・事業者・行政が一体となって進めていきたい」と述べました。

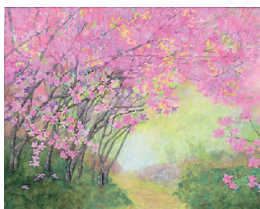


▲写真「祈願初土俵入り」  
古川忠正（福知山市）

▲書「慶」  
森啓（舞鶴市）



▲洋画「危険なピザ屋Ⅲ」  
細見茂樹（宮津市）



▲日本画「花のトンネル」  
安達明美（丹波市）

## 市展賞作品

第40回記念綾部市美術展  
市は2月1〜4日、あやべ・日東精工アリーナ（市民センター）西町三丁目で「第40回記念綾部市美術展」を開催。市内外の183人から寄せられた236点を展示しました。



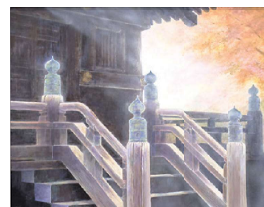
## 40回記念賞作品



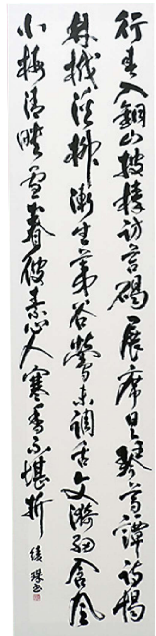
▲写真「ひと休み」  
森本高夫（福知山市）



▲洋画（左）「雪解けの水音が近づいてくる」  
（右）「母馬の嘶きが響き渡る」  
木村朱里（七百石町）



▲日本画「安寧を守る」  
小滝ちづ子（福知山市）



▲書「遊錫井山」  
高田あゆみ（志賀郷町）

今回は市展賞と並ぶ最高位「40回記念賞」を設置。また、40、30、20、10年の連続出展者58人に感謝状を贈呈しました。各賞の受賞者は次の皆さんです（順不同、敬称略）。

**特選**【書】白波瀬暁美（広瀬町）  
▼井上はるみ（福知山市）▼山内利男（同）【洋画】後藤大郎（同）

**【日本画】**辻丸三代（舞鶴市）【写真】室木高司（館町）▼足立順子（福知山市）▼加藤輝昭（同）▼藤理忠則（同）▼和久秀輝（同）

**奨励賞**【書】糸井照美（上野町）▼大槻裕子（味方町）▼西村美香（広小路四丁目）【洋画】柴田達哉（亀岡市）【日本画】藤田美実（市）神宮寺町）【写真】朝子政司（野田町）▼桜木邦子（青野町）▼四方卓治（上野町）▼村上正哉（味方町）▼山口健治（青野町）▼亀田茂樹（福知山市）▼因幡孝一（同）▼土佐征英（同）▼河田長友（舞鶴市）▼島本和泰（同）▼藤原泰男（同）



私たちの心のふるさと、あやべ水源の里。その活動を順に紹介しながら、集落の元気のヒミツや日々を楽しく暮らしつつを探ります。



人気の川遊びは、昨年8月14日に開催し約30人が参加

**出身者との交流を続け伝統を守る**  
金河内は平成26年、地域の秋祭りの存続や都市部で暮らす出身者との交流を目的に水源の里の指定を受けました。特徴的な取り組みは、秋に阿須



奉納芸は府の登録無形民俗文化財に指定されている

々岐神社で行われる「太刀振り」「狂言」などの奉納芸の継承。人口減少や高齢化により12年間実施できなかった奉納芸を、子育て世代の移住などをきっかけに復活させました。子どもたちが演じる狂言に感動し、涙を流す参列者もいます。

このほか、交流事業として▽夏の川遊びやスイカ割り▽秋の芋煮会▽1月のそば打ち体験やどんど焼きなどを開催し、出身者と地域住民をつないでいます。設立当時から代表を務める梅原勉さんは活動を振り返り「人は減っている。それでも昨年1世帯移住してきたのが良いニュース。何とか若い世代と協力して交流事業を中心に活動を継続させてい」と意気込みを語りました。

## 環境コラム

### 省エネ家電への買い替えで環境に優しい生活を

**省エネ家電への買い替えは家庭でできる地球温暖化対策の一つ。買い替えのメリットや家電を選ぶ際に役立つ省エネ性能の確認方法を紹介します。**

#### 省エネ家電買い替えで電気代削減

家電の省エネ性能は年々向上しています。買い替え時期を迎えた古い家電を更新するだけで高い省エネ効果を得ることが出来ます。例えば、10年前の冷蔵庫を最新型のものに買い替えた場合、年間消費電力量は、約35〜42%削減されます。そのため、CO2排出量が少なくなり、年間電気代は約4560〜約6110円も下げられます。(定格内容積401〜450L製品の場合) II家電製品協会2023年度版「スマートライフ おすすめBOOK」参照。

#### 省エネ性能の確認方法

省エネ家電に買い替える際は、環境省の「省エネ製品買換ナビ



- ①評価点
- ②省エネルギーラベル
- ③年間エネルギー使用料金目安

「省エネ型製品情報サイト」(資源エネルギー庁) (<https://seihinjyoho.go.jp/>) を加工して作成

ゲーシヨウ、しんきゅうさん、が便利です。買い替えによる電気代の節約効果や消費電力の削減効果などのシミュレーションが可能です。II左下QRコード。また、店頭などで家電を選ぶ際は、統一省エネラベル(右図)でも省エネ性能が確認できます。

あなたも省エネ家電への買い替えて電気代を節約しながら環境に優しい生活を送りませんか。



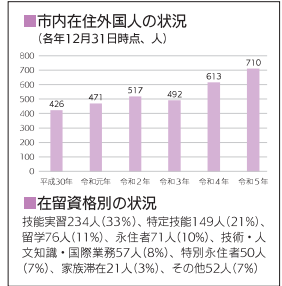
## シリーズ 人権を考える② 外国籍等の人の人権を尊重しましょう

### 在住外国人は増加傾向

近年、綾部市内で外国人を見掛ける機会が多くなっています。市内の在住外国人は、平成30年に426人でしたが、令和5年には710人と急増IIグラフ参照。市民100人に2人以上が外国人ということになりました。在留資格別では、技能実習や特定技能など主に産業分野等での従事を目的とする受け入れが増えています。

### 多文化共生の意識を高めよう

全国的に在住・在留する外国人が増える中、外国籍などを理由に▽職場で不利益な扱いを受ける▽

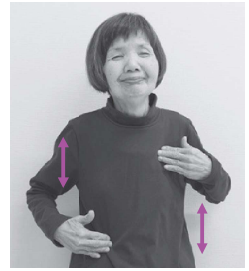
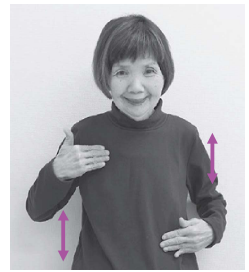


▽特定の民族や国籍の人々を排斥する趣旨の言動(ヘイトスピーチ)などが懸念されています。多文化共生とは、民族や国籍などの異なる人々が、ともに尊重し合い、共存する考え方。この実現には、一人ひとりが大事な存在であるという意識を持ち、互いの違いも多様性を認め合うことがとても大切。交流の場に積極的に参加するなど、他の文化と触れ合い理解を深めましょう。私たちの行動が多文化共生の実現につながります。



### 今月の手話

楽しい



開いた両手の指先を胸に向けて交互に上下に動かす (楽しい表情で)

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部

## あやべもぐもぐ通信

市内の全小・中学校の給食は、各学校で給食調理員が心を込めて作る自校調理方式。地域の農産物の使用や工夫を凝らした献立などで、安全・安心でおいしい給食を作っています。



### 1月19日(金)

この日は学校給食週間(1月15~30日)に合わせた特別献立を提供しました。丹後のばら寿司は、祝い事やみんなで集まったときに食べる丹後地方の郷土料理。甘辛く煮付けた「サバのそぼろ」やかまぼこ、ニンジンなどを散らしています。

※写真は綾部中学校。各学校の実情に応じてメニューをアレンジしています。